

# 森

# の学校 だより

富士山、福島、広島の3地区で、森・人・地域を育てる10年間のプロジェクト vol.22



プロフィール

岩松 洋(いわまつ ひろし)

北海道札幌市出身。地球温暖化と生活とのつながりを理解し、どう行動できるかを考えて実行できる人を育てることが仕事。森林インストラクターでもあり、都市生活と森林のつながりは、自身の最重要テーマのひとつ。

## 森 羅 万 象

「楽しみながら  
エコを学ぶ」

今どきの  
環境学習施設  
事情

### 今回のゲスト

森づくりや自然体験をするには自然の中に行くことが一番。

でも都市部で生活する人にとってはなかなか難しいのも事実。

都市型環境教育の拠点施設として有名な、京都市の京(みやこ)

エコロジーセンターの岩松さんに取り組みを伺いました。

### Q1. 京エコロジーセンターってどんな施設ですか？

1997年に京都市で地球温暖化防止の国際会議(COP3)が開かれたのを記念して、2002年に京都市が開設しました。2005年から(財)京都市環境事業協会が指定管理者として管理運営に当たっています。これまで環境学習と環境保全活動の拠点として、また地球温暖化防止やゴミ減量に取り組む場としても活用されています。体験型を重視した展示が多いこと、また運営に当たっては計画段階からNPOや専門家が関わっていることも特徴です。

### Q2. 市街地にある施設の特徴は何ですか？

京エコロジーセンター(以下、エコセン)は京都市青少年科学センター(以下、センター)に隣接して建てられました。そのため、理科教育の一環でセンターを訪れる学校団体が、エコセンにも立ち寄っていくケースが多いです。センターは京都市教育委員会、エコセンは京都市環境政策局と管轄は違いますが、教育委員会とも連携して100校ほどの学校に利用してもらっています。最近では京都市が環境モデル都市に選定されたこともあり、アジア(中国・韓国・タイ等)からの団体視察も多いですね。また、エコメイトと呼ぶ環境ボランティアの育成・活用もしています。展示の案内やプ

ログラムの企画・運営を通じて、単に無償労働の提供を求めるのではなく、共にエコセンを担っていくパートナーとして活動してもらっています。



### Q3. 運営する上での課題は何ですか？

指定管理者制度の下で運営しているのですが、4年ごとの更新(公募)となっており中長期的な視点での計画策定や運営がしづらいということ、またスタッフの雇用継続ならびに専門性を持った人材の育成が課題です。こうした環境学習施設はスタッフの質(ソフト)がとても重要だと考えているからです。

他には、設置者である京都市の担当者とのコミュニケーションの促進があります。この点については京都市から別途委託事業を行うこと等を通じて、担当者と密にやり取りをすることで、次第に京都市がエコセンの価値を認めてくれるようになったと感じています。



ろうぎん森の学校全国事務局  
NPO法人ホールアース研究所  
〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165  
TEL: 0544-66-0790 FAX: 0544-67-0567  
E-mail: forest@wens.gr.jp HP: http://wens.gr.jp

# 富士山地区

## 柚野エリア

# きのこ畑、黒米、赤米、緑米 体にやさしい食材を栽培！



### 柚野エリアのきのこ畑

しいたけ、なめこ、えのき...今年春に新たに菌打ちしたきのこが出るのは来年かな？



### 柚野エリアの田んぼ

今年から増えた田んぼでは今年から黒米、赤米、緑米などいろんなお米を育てています。美味しいお米がたくさんとれますように。



### 田貫湖エリアの紅葉

田貫湖のほとりに位置する雑木林ではカエデやミズナラなどが紅葉真っ盛りです。秋空の富士山と田貫湖の青によく映えます。

## 自然学校講座～森と暮らしのコース・屋根の仕上げ～



釘打ちの様子



かんながけの様子



屋根貼りの様子



### 里山のようちえん (2011/7/16-17)

今回は柚野エリアで育った小麦を使ったピザ作りに挑戦しました。耐火レンガを組立て、ピザ窯からの作成です。畑で収穫した夏野菜をトッピングして、夏野菜ピザが美味しく出来上がりました。また、1月に行う「味噌づくり」の原料となる大豆の移植を行いました。畝をつくり、小さな大豆の苗を植えました。最後にはお水をかけてあげます。おやつには前回植えたトマトとキュウリを収穫していただきました。自分の手で植えたお野菜の味は格別だったようです。次回は稲刈り。5月に植えた稲を刈ります。連続性のあるプログラム性格のため、リピート率の高いプログラムです。



## 活動予定



### 「田貫湖秋まつり」

日時：10月30日(日)  
場所：田貫湖エリア  
(田貫湖北側芝生広場周辺)  
対象：誰でも  
参加費：無料(出店は一部有料)



### 田貫湖秋まつり

親子や友だちと楽しめる森の体験イベント。今年のテーマは「森の活用」。木登りやハンモック、木を活かした木工教室など木や森に親しむ企画が盛りだくさんです。フリーマーケットや野外コンサートなどもあります。

# 福島地区

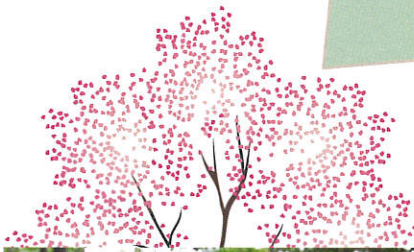
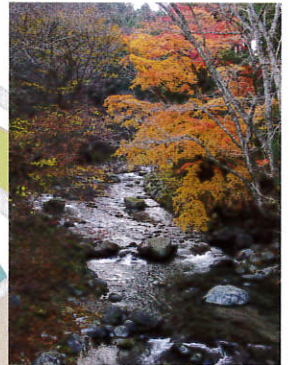
## 湯ノ岳エリア

# 来て観て実感! 絶景紅葉は 写真愛好家の絶好スポット!



### 田人カントリー周辺のフィールド

湯ノ岳山荘から車で約1時間、国道289号線沿いにあるいわき市の南西部の田人地区水呑場と隣接する北茨城市和尚山国有林のフィールドは標高700~800mの高原地帯にあります。福島茨城の県境にあり人家も少ないため非常に自然豊かなところで、四季折々楽しむことができます。特に春の新緑と秋の紅葉はすばらしく、写真愛好家の絶好なスポットになっています。水呑場から田人カントリー迄の約2kmの散策コースは標高700mのゆるやかな山道で森林浴にも最適です。田人カントリーからは太平洋を一望できるスポットもあります。



### 1. 森の手入作業

6月19日ろうぎん森の学校オープンを記念して6年前に湯ノ岳山荘近くの荒地に植樹した花粉の少ないスギの下刈作業を行いました。この場所は森の学校をスタートさせる際に地元の生産森林組合から10ha借用したなかの一部で県道沿いに位置していることから不法投棄場所になっていたところでした。ささやかな森林再生のモデルを会員で共有することを主なネライとして花粉の少ないスギを植樹し観察場所として活用することにしました。現在の成長ぶりは、日照の関係などから樹高は1.3m~2.5mと様々です。



### 2. 森の生きものの観察

7月17日気温30℃を超える中での自然観察会は湯ノ岳フィールド内の生きものの観察を主なネライとして行いました。今回の成果はチョウトンボと北限の昆虫の一つであるモリチャバネゴキブリが見られたことでした。暑さの関係で爬虫類ではカナヘビ以外は見つかりませんでした。一番多く見つけてくれたのは子供達でした。場所では森の中よりは草地や水辺の方が多ということも実感させられました。植物では、オミナエシ、ホタルブクロの花が見られました。例年がない干天の影響を受け植樹したイロハカエデ数本が紅葉していました。



# 活動 予定



### 自然観察会・キノコ観察会・ キノコ料理体験

日 時: 9月25日(日)  
9:00~12:00

場 所: 湯ノ岳山荘  
対象者: 誰でも  
参加費: 500円



秋の自然観察会を行いながら森の中のキノコの観察会を行います。今回のキノコ料理体験は念のため事前に安全性を確認したキノコを使っています。

# 広島地区

## 夜明けの空、キセル等に例えた和名...秋花を鑑察!



秋の湿地を彩る花-その①  
～アケボノソウ～

山地の湿地に生える2年草。茎頂で枝を分け白い5弁花をつける。和名は花冠の裂片にある紫色の斑点を夜明けの空に見立てたもの。



森のカフェ～春のおいしい山野草をいただきます!

今年は、例年より遅い森の学校の春でした。それでも、5月の連休には春の植物が咲き、小動物もたくさん森の学校にやってきました。そんな中で、5月8日に森の学校の春を楽しむ山野草料理の会



秋の湿地を彩る花-その②  
～サワギキョウ～

山野の湿地に生える多年草。茎上部に総状花序をだし、濃紫色の花が多数つく。花冠は唇形で左右相称、上唇は2深裂し、下唇は3浅裂する。



秋の湿地を彩る花-その③  
～キセルアザミ～

山地の湿地に生える多年草。頭花は横若しくは下向きにつき、花が終わると上を向く。和名は頭花の姿をキセルに例えたもの。

を開催しました。自然観察指導員の六重部篤志さんを講師に10名の参加者が、森の学校の敷地内や周辺の田んぼなどを散策。みんなで春にみられる草花を観察しながら、タラの芽、コシアブラ、タケノコ、ヤマウドなどの山菜を収穫し、美味しくいただきました。今年は、初めての参加者も多く、山野草を採集する際の注意事項や食べる前の処理方法などを熱心に学びました。



わくわく探検隊

毎年恒例の「わくわく探検隊」がスタートし、24人の子どもたちが森の学校を訪れました。第1回目の6月11日は、仲間作りゲームなどで緊張をほぐした後、4つのグループに分かれて、グループ名や1

年間の活動目標づくりを行いました。そして、午後には近くの畑に出かけて、地元農家の方に指導していただいて、ナス、カボチャ、サツマイモ、ニンジンなどの作物の植え付けをしました。今年のわくわく探検隊の大きなテーマの一つが「食育」ということもあり、子どもたちは熱心に作物の植え付けを体験しました。この活動は12月まで毎月1回継続し、成長した作物は、各回の行事で利用されます。





# 私

## にも出来る事

「森にかかわる達人」  
岩松 洋さんのお話は、まだまだ続きます！

身近な

### 環境学習施設

に行ってみる

#### Q4. 森と暮らしを結び付けるためにどんな取り組みをしていますか？

森と自分たちの暮らしを結び付けて考えてもらうため、地元産材(スギ)で作った椅子を館内に設置し、山の上流から下流まで山の「樹木」がどのような経路で「木材」となって私たちの暮らしにつながっているかを理解してもらう展示を制作しました。写真のソファは、地元京都市産のスギで作られています。スギは柔らかくて元々家具には向かないのですが、デザイナーに工夫してもらっておしゃれなデザインにしてもらいました。単純に京都市産をアピールするだけでは不十分で、いかに使いやすさ、カッコよさという「デザイン」も人に訴えるには重要だと考えています。エコセンでは、様々なハンズ・オン(触るなど体験型)展示を設置していますが、それだけでは不十分で、先述のエコメイトのように人が介在して直接来館者に伝えることで、来館者に自分ごとと捉えてもらい、暮らしの中で少しずつ意識と行動を変えていっていただければと思います。



#### 岩松さんおススメの体験型環境学習施設

○東京ガス「環境エネルギー館」  
<http://www.wondership.com/>

横浜市にあるこの施設では、インタープリターと呼ばれる案内人が常駐し、大人から子どもまでが楽しみながらエネルギーや地球環境問題について気づき、学ぶことができます。

他にも多数の環境学習施設がありますので、近くの施設に是非一度足を運んでみてください。

○エコ学習ライブラリー(全国の環境学習施設情報)  
<http://www.eeel.go.jp/>

○京エコロジーセンター  
<http://www.miyako-eco.jp/>



### もり沢山

## 森の体験レポート

体験者は田部 和博さんです。  
総合企画部 ろうきん森の学校担当主任

今年7月から「ろうきん森の学校」の事務局の一員となりました(写真右)。最初の現地体験が富士山地区柚野エリア。梅雨明けの富士山と元気あふれた現地スタッフに迎えられ、すっかりリフレッシュすることが出来ました。

かつて環境省に勤務していたころ、富士山には国立公園レンジャーとして一夏10回も上り下りしていました。当時の富士山はゴミの山と称され、レンジャーの仕事もっぱら山頂のゴミ清掃が大半を占めていました。環境意識の高まりとともに富士山もすっかりきれいになりました。また山麓では里山や農業と一体となった自然体験や環境教育、エコツーリズムの取り組みが進展しています。今回の富士山地区での体験を通じて、「ろうきん森の学校」事業が着実に根付いてきていると感じました。現地のこの活発な取り組みを労金連の皆さんにもっと知ってもらい、現地活動に参加し楽しんでもらうこと、全国でもユニークなこのCSR活動を労金連の皆さん自身が誇りに思って

いただきたいと感じました。全国3地区の現地と労金連をむすぶ「つなぎ隊」としてお役に立ちたいと張り切っています。



# ろうきん森の学校 活動予定

※下記以外にも、毎週木曜日は平日作業隊による里山整備等の活動を行っています。平日作業隊の参加は自由で参加費もありませんが、初めての方はお問い合わせ下さい。

## 富士山地区

- 柚野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア
- 小田貫エリア

## 福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア
- 戸渡地区

## 広島地区

|  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| 9月   | <b>野宿のススメ～森の隠れ家編～</b><br>日程 9月3～4日 対象 18歳以上<br>内容 森林整備・森で野宿 費用 14,000円                    | 日程 9月25日(日)<br>内容 自然観察会・キノコ観察会<br>対象 どなたでも参加できます 費用 500円   | 日程 9月11日(土)<br>内容 わくわく探検隊④<br>対象 学校4年生～中学生<br>費用 3,000円   |
|  | <b>里山のようちえん</b><br>日程 9月16～17日 対象 3～6歳の子どもと親<br>内容 ソバ蒔き・稲刈り 費用 大人13,000円 子ども9,000円        | 定例作業（誰でも参加できます。当日9時、現地集合）<br>■第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備<br>■第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業<br>■第1、第3日曜日…調査<br>■第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会   | 日程 9月18日(日)<br>内容 自然観察指導員研修会<br>対象 自然観察指導員<br>費用 無料   |
| <b>里山つなぎ隊【中級】</b><br>日程 9月24～25日 対象 18歳以上の男女<br>内容 竹林整備 費用 2,000円  | 日程 10月16日(日)<br>内容 自然観察会・農作業体験<br>対象 どなたでも参加できます 費用 500円                                  |  | 日程 10月1日(土) 日程 10月16日(日)<br>内容 親子ふると体験キャラバン③ 内容 わくわく探検隊<br>対象 未就学児と保護者 対象 小学校4年生～中学生<br>費用 1人500円 費用 3,000円 |
| 10月  | <b>里山つなぎ隊【中級】</b><br>日程 10月1～2日 内容 竹林整備<br>対象 18歳以上の男女 費用 2,000円                          | 定例作業（誰でも参加できます。当日9時、現地集合）<br>■第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備<br>■第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業<br>■第1、第3日曜日…調査<br>■第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会   | 日程 10月29日(土)<br>内容 森の学校フェスティバル<br>対象 誰でも(小学生以下は保護者同伴)<br>費用 無料(一部有料プログラムあり)                                 |
|  | <b>里山のようちえん</b><br>日程 10月16日 内容 納豆づくり体験<br>対象 満3歳以上～大人 費用 大人3,500円子ども2,500円               |  | 日程 10月30日(日)<br>内容 森の音楽祭<br>対象 誰でも(小学生以下は保護者同伴)<br>費用 無料  |
| 11月  | <b>里山つなぎ隊【上級】</b><br>日程 10月19日 内容 人工林整備<br>対象 18歳以上(中級経験者) 費用 無料                          | 日程 11月6日(日) 日程 11月20日(日)<br>内容 奥山の自然観察会・野外科理体験 内容 自然観察会・森林療法体験<br>対象 誰でも 対象 誰でも<br>費用 500円 費用 500円   | 日程 11月23日(水・祝)<br>内容 わくわく探検隊⑤<br>対象 小学校4年生～中学生<br>費用 3,000円   |
|  | <b>野宿のススメ～バンブーキャンプ～</b><br>日程 10月22日～23日 内容 竹林キャンプ<br>対象 18歳以上 費用 12,000円                 | <b>田貫湖秋まつり</b><br>日程 10月30日 内容 森の体験イベント<br>対象 誰でも 費用 無料  |   |
|  | <b>里山つなぎ隊【中級】</b><br>日程 11月5～6日 対象 18歳以上の男女<br>内容 竹林整備 費用 2,000円                          | 定例作業（誰でも参加できます。当日9時、現地集合）<br>■第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備<br>■第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業<br>■第1、第3日曜日…調査<br>■第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会   |   |
|  | <b>里山つなぎ隊【上級】</b><br>日程 11月16日 対象 18歳以上(中級経験者)<br>内容 人工林整備 費用 無料                          |  |   |
|  | <b>里山のようちえん</b><br>日程 11月19～20日 対象 3～6歳の子どもと親<br>内容 菜種蒔き、ソバ収穫、ソバ打ち 費用 大人13,000円 子ども9,000円 |  |   |
| <b>Information</b><br>NPO法人ホールアース研究所<br>〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165<br>TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567<br>E-mail: forest@wens.gr.jp<br>HP: http://wens.gr.jp |   | <b>Information</b><br>NPO法人いわきの森に親しむ会<br>〒970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内<br>TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273<br>E-mail: yunodake@gray.plala.or.jp<br>HP: http://www16.plala.or.jp/goan/ |   |
| <b>Access</b><br>電車: JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分<br>車: 東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分  |   | <b>Access</b><br>電車: JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分<br>車: 常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分   |   |
|  |   |  |   |
|  |   |  |   |

## 樹になる話



## 木の実の季節

秋の森に入るとたくさんの森の落し物に出会います。木の実はその代表選手。風に乗って飛ぶもの、動物たちに運んでもらうもの、ころころ転がるもの。動けない木々は自分の子どもを遠くへ運ぶためにたくさんの知恵を出して様々な形の木の実をつくりました。木の実は都会の公園や社寺林でも出会えます。ぜひ探しに出かけてみてください。

## ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。